

効率的な収穫方法



国東推奨品種「アルベキナ」

オリーブは果実が小さく、手作業による収穫は非常に時間を要する品目です。

特に病気に強く、収量が多い品種は実が小さい傾向にあります。収穫かごだけではなく、他の道具を効果的に使うことで、収穫効率を良くすることが可能です。

樹の下に設置する

ブルーシートや防風ネット等の大きく広がる道具



✓ ブルーシートは低コスト、
実を落とす作業は不慣れな人でも行える

使い方：樹の根元から枝先までに設置して、
実を枝から外すように落としていく

集草袋等の、大きく広がる直立した箱



✓ 設置が安易、サイズの種類も多い

使い方：実がある箇所の真下に設置し、
実を落としていく

手の代わりになる道具 熊手（オリーブ専用の道具）



✓ 手で行うより効率が良い

使い方：実がある箇所を熊手で搔く子どもが
潮干狩りの時に使うようなサイズ